【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
1	ウェブ会議機器導入事業	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、県外業者との打ち合わせ等ができない状況である。本町にウェブ会議システムを整備し、対面せずに打合せや会議等ができるように本事業を行う。ウェブ会議システムとその環境を整備することにより、業務の効率化・正確性を低下させないようにする。	東みよし町	5,638,725	5,638,725	R2.5	R3.3	大型モニタ6台1,415,700円・ノートPC6台643,500円・スピーカーフォン5台453,600円・WEBカメラ6台307,725円・プロジェクター1台211,200円・既存ネットワーク機器設定変更957,000円・庁舎内ネットワーク整備1,650,000円	県や国をはじめとした外部とのウェブ会議が急激に増えたが、本事業により対応できた。	ウェブ会議機器の設置は一部の会議室のみにとどめたが、今後、ウェブ会議の利用がさらに拡大することも考えられるため、利用状況を注視し、必要に応じてウェブ会議機器の追加購入を検討する。	企画課
2	飲食店緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響から、外出や３密の自粛を政府から要請され、売り上げの減少や休業を余儀なくされた飲食店等が増加している。その対策として、店内での売り上げ減少分をテイクアウトやデリバリーで少しでも取り戻すべく努力をしている事業者が増加している。そこで、このような事業者へ事業経費の一部を助成し、今後の事業を支援することを目的とする。また、テイクアウトやデリバリーを実施している町内飲食店事業者の情報を集め、広く町民に周知を行い、飲食店の売り上げ減少を抑制することを目的とする。	東みよし町商工会	2,231,578	2,231,578	R2.5	R2.10	東みよし町商工会が実施した以下の事業について補助した。 テイクアウト・デリバリー経費補助事業1,778,996円 テイクアウト・デリバリー情報の特設サイト及びチラシ等作成事業452,582円	テイクアウトやデリバリー事業を新たに行う飲食店27事業者に対し、その経費の一部を助成した。また、テイクアウト情報のチラシやWEBサイトの作成を行い、広く町民に周知を行った。 本事業の実施により、テイクアウトやデリバリーの受注が増加し、飲食店の売り上げ減少を抑制することができた。	事業終了後においてもテイクアウトやデリバリーの需要は高く、これら事業を行う飲食店の情報について、WEBサイトの更新を継続して行い、引き続き、売り上げ減少の抑制に努めていく。	産業課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
3	避難所衛生環境保全事業	避難所の衛生環境を保つため、備蓄品等の必要な物資の整備を行う。	東みよし町	5,657,856	2,657,856	R2.5	R2.12	避難所衛生環境強化備蓄品3,519,060円・衛生用品等2,138,796円	室内用テント、簡易ベット等の購入により、避難所用備蓄品が充実化し、衛生環境を整えた避難所運営が行えるようになった。	要配慮者に対応した備蓄品の充実化を検討。	危機管理課
4	安心な健診体制整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもの集団健診を役場で開催することが厳しい状況となっている。そこで、医療機関と委託契約を締結し健診を実施する。そのほか、マスク等感染症対策に必要な物品を購入し、妊婦等に配布する。	東みよし町	936,805	936,805	R2.4	R3.3	消耗品費（パーテーション・消毒薬・足踏み式ポンプスタンド・防護服）368,438円・健康診断委託料543,067円・備品購入費（アルコールディスペンサー）25,300円	集団健診を避け、医療機関での健診を実施し、密を防ぐことができた。また、感染症対策に必要な物品を配布し、感染防止を図り、妊婦等に安心を与えた。	今後も、感染状況を鑑み、必要な支援等について行う。	健康づくり課
5	東みよし町ひとり親家庭助成事業	児童扶養手当の受給世帯を対象に家計を助成する。	令和2年8月分の児童扶養手当を受給している者	3,748,187	3,748,187	R2.8	R2.12	交付金20,000円（児童単位）×187人＝3,740,000円・通信運搬費8,187円	ひとり親家庭の家計の負担を軽減することができた。	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、更なる支援が必要。	福祉課
6	配食サービス事業	新型コロナウイルス感染予防に伴い、町社会福祉協議会が実施する高齢者世帯への配食サービスを休止している中、町内でテイクアウト可能な飲食店に弁当を作ってもらい、ボランティアによる見守りを兼ねた配達サービスを実施する。	町内に在住する75歳以上独居老人・80歳以上の高齢者世帯・同居人がいない身体障がい者等	5,301,000	5,301,000	R2.7	R3.3	給食費4,514,858円（5,673食）・消耗品費224,638円・車両費41,530円・業務委託費363,800円・手数料32,560円・印刷製本費80,000円・通信運搬費43,614円	面会して昼食を手渡ししたことで、対象である高齢者等の食を確保するとともに、安否確認や健康状態の変化等が把握でき、日常生活に対する不安感等を解消することができた。	高齢化が進むなか、事業対象者は今後も増えることが予想されるため、対象者に給食費の一部を負担してもらうなど有料化も視野に入れる必要がある。	福祉課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
7	民間福祉施設感染症対策備品等導入支援事業	新型コロナウイルス感染症等による緊急事態下においても閉鎖できない民間の児童福祉施設や老人福祉施設、社会福祉施設において、感染症対策として必要な備品等の整備を促進させる。また、万が一感染者が発生した時のために、防護服を備える。	東みよし町内に設置する入所・居住施設の事業主（障がい者施設12ヶ所・介護施設8ヶ所・救護施設1ヶ所・児童施設1ヶ所）	3,545,254	3,545,254	R2.6	R3.2	・ネクストサージカルマスク、プラスチックガウン他（918,254円）高齢者：9施設、障がい者：5施設、児童福祉：1施設、計15施設 ・加湿空気清浄機、自動水栓手洗い器設備他（2,627,000円）高齢者：7施設、障がい者：1施設、計8施設	各施設が適切な感染症予防対策を講じることができた。	今後も引き続き適切な感染症予防対策を講じる。	福祉課
8	輸出先国の市場変化に対応した食品等の製造施設等整備の緊急支援事業	新型コロナウイルス感染症の世界的な流行の影響により、輸出先国の消費行動の変化や、物流の停滞が発生し、農林水産物・食品の輸出が停滞している。こうした状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症による輸出先国における外食から家庭食へのシフトに対応し、新型コロナウイルス感染症の鎮静後に輸出で反転攻勢をかけるためには、輸出先国のマーケットニーズの変化や食品衛生等の規制に対応する必要がある。このため、輸出を行う食品事業者等に対して、新たな輸出先国向けに対応するために必要な製造ラインや関係設備の導入などの支援を行う。	町内事業者	2,185,000	2,185,000	R2.12	R3.2	事業に対する補助金 コンベアーベルト2,990,000円・エアスタナー3,080,000円・エアデハイダー1,120,000円・ミキシング915,000円・その他建物633,010円 ※事業経費の4分の1を新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にて補助する。	マレーシア、インドネシア、シンガポール等への家庭用食品の輸出拡大に向けた衛生管理の高度化のための機械・施設等の整備に対する補助を行った。 抗菌性コンベアーベルト、エアデハイダー等の導入により、衛生管理を高度化し、長期保存が可能な家庭用の食品等の輸出拡大を図ることができた。	シンガポール向けの輸出品取扱施設としての認定を取得したことにより、食品を独占的に輸出できることになる。	産業課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
9	BCP疎開企業調査・誘致事業［サテライトオフィス誘致・テレワーク支援事業調査・設計・試験運用・お試し実施］	企業では業績悪化による雇用調整や採用計画の見直しも迫られており、働き方改革推進に加えて感染症対策・災害時対策の施策等も見据えた、総合的な経営戦略の見直しが必要となっている。特に都市部企業では、地方への疎開による事業継続計画(BCP)の検討が更に進むと思われる。今回は当町に疎開検討の可能性が有る業界や企業に対しサテライトオフィスやテレワークの需要調査・意識調査を行い、感染症の終息状況を見極めた上で、誘致・PRに向けた試験的なプロモーションを実施し雇用創出・維持に向けた長期的な事業の足掛かりを作りたい。	委託業者	3,190,000	3,190,000	R2.7	R3.3	都市部企業のサテライトオフィス需要・テレワーク検討ニーズの調査費用 企画・プロデュース費600,000円・交通費250,000円・アンケート調査費用284,350円・誘致体験ツアー費405,650円・物件・環境調査費592,000円・ヒアリング調査費450,000円・報告書作成費等608,000円	働き方改革や事業継続のために疎開検討の可能性のある業界や企業（114社）に対し、アンケートを実施した。また、サテライトオフィス設置やテレワーク拠点の候補となりえるオフィスをリスト化した。その後、サテライトオフィス等を利用したテレワークを行う意向の強い業界・企業等の絞り込みを行い、意向がある企業・個人事業主等6事業者を対象に視察ツアーを実施した。また、意向を示した企業4社を対象に個別ヒアリングと誘致活動を実施した。	新型コロナウイルス感染症拡大で損なわれた地域活力の回復を図るとともに、サテライトオフィス開設事業者が地域に定着することに対して支援を行わなければならない。 また、サテライトオフィスを設置する可能性のある企業に対して、継続的に誘致活動を行うこととする。	産業課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
10	空き店舗等利活用支援事業	町内の中小企業者等で、新型コロナウィルス対策での設備購入や3密に配慮した空間づくりを整備するための費用及びこれらと一体として整備する改装等にかかる費用の一部を補助する。また、町内の空き店舗等を活用して新たな事業を起こす中小企業者、コワーキングスペースの開設や企業誘致として雇用が発生する場合の経費に対して補助する。	中小企業者	4,513,000	4,513,000	R2.7	R3.4	自身の店舗における改築、改装費用等の助成1,513,000円・空き店舗等を利用して事業を行う場合における改築、改装費用等の助成3,000,000円	新型コロナウイルス感染症対策として行う既存店舗の改修、改装、設備整備に対し、4件1,513,000の助成を行った。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により鈍化した、事業所の進出を活性化するため実施した、空き店舗等の利活用に対し、3件3,000,000円の助成を行った。 本事業の実施により、感染症対策に対応した店舗の増加や、感染症拡大による地域経済が低迷する中においても、空き店舗を利活用した事業所の進出を促すことで、地域の活性化を図ることができた。	地域経済の回復が未だ見込まれない中において、感染症対策に対応した店舗を増加させるための支援は継続して行う。	産業課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
11	ウィズコロナ経営革新支援事業	ウィズコロナ時代では、これまでの生活様式が変わることが想定される。新たな生活様式は、新たな需要を生み出すことから、この需要にいち早くマッチするために、事業形態やサービスを新たにする設備投資が重要となる。例えば店舗販売事業者が新たにEC販売に取り組む場合や、テレワーク推進のためのWEB会議システムの導入、デリバリーの配送事業への参入等が想定される。本事業では、既存経営革新補助金の補助率、補助額を見直し、町内事業者が躊躇なく設備投資を実施できるよう、補助内容の充実を図る。。	町内事業者	6,956,000	6,956,000	R2.7	R3.4	新しい生活様式の普及に伴う新たな需要に対応するための新規事業経費助成 6,956,000円	新しい生活様式の普及に伴う新たな需要に対応するため、事業所が取り組む新規事業展開に係る経費について、8件6,956,000円の助成を行った。 本事業の実施により、事業者は生活様式が急激に変化する中においても、積極的に新たな需要を取り込み、顧客や販路の確保につなげることができた。	急激な生活様式の変化に対応するための新規事業を模索する事業者は多く、これら事業者が積極的に新規事業に取り組むことができるよう、今後も支援を行う。	産業課
12	【削除】										

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
13	感染症遺体の霊安所設置事業(三好東部火葬場管理組合会計負担金)	感染症遺体については、指定医療機関内で死亡後2時間程度は安置可能であるが、セレモニーホール等の葬祭業者や三好東部火葬場内には感染症対応の霊安所が無いため、火葬受け入れまで遺体の安置場所が無い。このため、新型コロナウイルスおよび一般感染症等による死亡者の遺体安置場所として、仮設ハウスの霊安所を三好東部火葬場の敷地内へ設置する。	三好東部火葬場管理組合へ負担金として必要経費を支出する。	2,064,000	2,064,000	R2.9	R3.1	仮設ハウス(5畳程度)購入、据付費1,612,000円×1戸・エアコン購入および電源工事287,000円×1台・搬入路コンクリート舗装等165,000円×1式	三好東部火葬場管理組合管内では、新型コロナウイルスおよび一類感染症等による死亡者は無く、他地域からの受け入れ要望も無いため、霊安所は未使用である。	今後、新型コロナウイルスおよび一類感染症等による死亡者の遺体安置に備え、施設の点検及び管理を行う。	環境課
14	学校ICT環境整備事業	児童生徒へ一人一台端末を整備することにより、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を実現する。	公立学校情報機器整備費補助事業の対象となる児童生徒 981人	6,919,893	6,919,893	R2.7	R3.3	消耗品費5,601,573円・学習者用端末設定委託費用892,320円・国庫補助事業モバイルルーター整備事業に係る町単独事業分350,000円・国庫補助事業学校からの遠隔学習機能の強化事業に係る町単独事業分76,000円	・教室用消耗品、端末用のPCケース、スタイラスペン、マウス、モバイルルーター、WEBカメラを購入し各学校に配布。 ・学習者用端末のキッティングを委託し実施。	端末が整備され、今後デジタル教材の導入などによる、端末の有効活用していく必要がある。 それに向け、教員・児童生徒のスキル向上が必要。	学校教育課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
15	学校施設感染症対策備品等購入事業	学校では夏季、冬季に空調機器を使用するため、常時換気を行う事が困難である。そこで、学校における感染症対策として熱交換型の換気扇を設置する。また、感染症対策として特別な支援を必要とする児童生徒が在籍する教室へ空気清浄機を設置する。その他、園児、児童、生徒の健康管理を行うために、各学校、幼稚園の普通教室及び保健室へ非接触型の体温計を配備し、学校における保健衛生環境の整備を行う。	東みよし町	4,732,600	4,732,600	R2.6	R3.2	熱交換型換気扇設置工事費2,536,900円・空気清浄機購入費1,774,400円・非接触型体温計購入費421,300円	30人以上が在籍する学級へ熱交換型換気扇を7台設置した。 特別支援学級へ空気清浄機を18台設置した。 各学校の普通教室へ非接触体温計を53台購入した。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な支援等について継続して行う。	学校教育課
16	学校における感染症対策教育体制整備事業	小学校において、30人以上在籍の学級では3密を避けるために、担任及び助教諭による分割授業の実施を検討している。分割して授業を行うためには、教員の確保が必要であるため、町単独で一定期間助教諭を任用し、教育を行う。なお、国語や算数など、専門的な教科以外の授業を実施することが可能な、小学校助教諭を任用する。	東みよし町	1,650,170	1,650,170	R2.8	R3.3	助教諭人件費 月額報酬1,243,045円・期末手当128,775円・社会保険料203,350円・通勤手当75,000円	分散授業の実施のために助教諭を1名任用し、3密を避け、感染症対策を講じた教育を実施することができた。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な支援等について継続して行う。	学校教育課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
17	家庭学習のための通信機器整備支援事業	新型コロナウイルスのような感染症や自然災害の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により子どもたちが家庭においても学習を継続できる環境を整備する。	家庭におけるインターネット通信環境がない児童生徒・家庭における情報端末がない児童生徒・休校時の全児童生徒	1,794,332	1,794,332	R2.9	R3.2	通信環境がない家庭に貸与するモバイルルーターの通信料607,520円・消耗品費（ヘッドセット）1,188円×999台＝1,186,812円	ヘッドセットを購入し小中学校へ配布、及びモバイルルーターによる通信を行った。	モバイルルーターの有効活用。	学校教育課
18	町立図書館を通じた蔵書貸出・返却事業	在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい外出抑制につなげるため、地方公共団体が図書館の蔵書を増やし、インターネットでの予約、郵送による貸出し等、読書環境の充実に向けた取組を実施するのに必要な経費に充当する。	町立図書館または県立図書館の蔵書利用希望者	2,048,010	2,048,010	R2.6	R2.12	通信運搬費810円・蔵書検索システム改修業務委託料110,000円・書架購入費13,750円×10個＝137,500円・書籍消毒機購入費799,700円・図書購入費1,000,000円	図書資料、展示型小型書架や書籍消毒機の購入、図書郵送貸出サービスの実施、インターネット予約システムの導入を行った。	図書郵送貸出サービス、インターネット予約システムの周知。	生涯学習課
19	町施設感染症対策事業	町の施設や避難所における感染拡大を防止するための備品・消耗品の購入及び工事を施工する。	東みよし町	3,561,089	3,561,089	R2.10	R3.3	備品購入費（体表面温度測定サーマルカメラ1,163,800円、空気清浄機495,000円）・消耗品費（各種窓口用アクリルパネル446,600円・その他消耗品218,189円）・工事請負費（トイレ自動水栓化工事1,237,500円）	三加茂庁舎及び三好庁舎の感染症防止対策を行った。 両庁舎にサーマルカメラ関連機器一式、出入口や窓口にアルコールディスペンサーを設置した。 公民館や会議室等に加湿空気清浄機を計10台設置した。 飛沫防止フィルムの取付が難しい三加茂庁舎窓口にアクリルパネルを設置した。 三好庁舎のトイレの水回りを自動水栓化した。	感染症対策として、必要性の高い部分から優先的に環境整備を行った。 物品は持ち運びのできる物を選び、非常時には移設することも想定している。 今後も継続的に感染防止対策を行い続ける必要があり、国等の動向を踏まえ、指針等に沿うよう環境整備に努める。	総務課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
20	新生児特別定額給付金事業	特別定額給付金の給付基準日（令和2年4月27日）の翌日以降に出生し、当該給付金の支給対象とならなかった新生児に対し、一人当たり特別定額給付金と同額の給付金を支給し、コロナ禍における子育て支援を行う。	令和2年4月28日から令和3年3月31日までに出生した者（対象者）の保護者で、東みよし町に住所を有する者。ただし、本町及び本町以外の自治体において対象者に対し同様の給付金を受給した者を除く。	7,624,072	7,624,072	R2.9	R3.5	給付金100,000円×76人＝7,600,000円・通信運搬費（切手代84円×100枚＝8,400円、申請書郵送料120円×83通＝9,960円、決定通知書郵送料84円×68通＝5,712円）	給付金支給により速やかな経済支援を行ったことで子育て世帯の負担軽減が図られた。	新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、子育て世帯への更なる生活支援が必要。	総務課
21	開票所の３密回避事業	開票所では作業の正確性と迅速さが求められ、多数の人員を動員するため3密状態になる。投票用紙読取分類機を導入することで、人員を削減しつつ作業の正確性・迅速さの確保を図る。	東みよし町	6,380,000	6,380,000	R2.9	R2.9	備品購入費（投票用紙読取分類機及び接続ユニット）6,380,000円	投票用紙読取分類機本体に加えて、分類機の能力を最大化するため、バラバラに投入した投票用紙の向きを1方向に揃える天地裏表反転ユニット、及び分類先ストッカーの増設ユニット2台を一式で購入した。	開票作業の正確性・迅速さを高めながら人員を削減するため、機材を導入しハード面の環境整備を行った。作業員同士の間隔の確保や作業の最適化等、ソフト面での対策を行う。	総務課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
22	動画ライブ配信事業	各種の講座や教室、講演会の開催について、コロナの影響により会場での開催が困難になっている。在宅でそれらの視聴ができるよう、インターネットの動画配信サービスによるライブ配信ができるようにする。カメラ・スイッチャーはCATVのスタジオ設備を使用する。インターネット回線があれば、どこでも実施可能であり、CATVのスタジオ設備にも接続できるため、ケーブルテレビと同時に配信することも可能である。	東みよし町	299,750	299,750	R3.3	R3.3	ビデオエンコーダーと周辺機器 YouTubeライブ配信システム導入事業委託料299,750円	CATV自主放送システムにYouTubeLive用のエンコーダーを追加し接続した。これによりテレビとインターネットの同時配信ができるようになった。複数のメディアによる情報発信が可能となり、災害時などの情報伝達手段の強化も図られた。	YouTubeLiveによる配信コンテンツの充実。	企画課
23	生活困窮世帯家賃給付事業	収入の減少や失業などの理由で家賃の支払いが難しくなり、退居しなければならない状況にある方へ、家賃相当額を給付することで住まいの確保をする。	生活困窮世帯	127,403	127,403	R2.8	R3.3	・給付費117,000円 （35,000円*3か月*1世帯、4,000円*3か月*1世帯） ・事務費10,403円	新型コロナウイルス感染症の影響で収入減等となり、住居を喪失する恐れがあった生活困窮世帯に一定期間家賃相当額を支給することで生活を守ることができた。	情報発信は十分行ったが、本当に支援を必要とする困窮世帯に情報が伝わっていない可能性も考えられる。	福祉課
24	窓口対応における難聴者用機械器具購入事業	窓口で難聴者に対して説明するときに、離れて説明ができる機械（マイクとスピーカー機能を有する。）を購入し、窓口対応での感染予防対策を進める。会話がスムーズに進み、短時間で対応できるようになる。	東みよし町	403,590	403,590	R2.8	R2.8	対話支援システム機購入費134,530円×3台＝403,590円	窓口において利用。適切な感染症予防をしながら難聴者への意思疎通が図られた。	ー	福祉課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
25	老人福祉施設感染症対策事業	感染症予防のために水道蛇口をセンサー水栓もしくはレバー式水栓に交換する。利用者が接触する水道蛇口に触れないもしくは指以外で接触し感染防止を行う。また、施設の脱衣室・運動機能室が空気の循環が悪く、外気を取り入れる窓もないため、換気機能付きエアコンを設置し、感染防止を行う。	東みよし町	2,585,000	2,585,000	R2.8	R3.4	手洗い自動水栓取替工事費909,700円・換気機能付きエアコン設置工事費1,675,300円	＜手洗い自動水栓＞ 東部福祉センター：8ヶ所・三加茂デイサービスセンター：9ヶ所 ＜換気機能付きエアコン＞ 三加茂デイサービスセンター運動機能室：3台・脱衣室1台 各施設で適切な感染症予防対策を講じることができた。	今後も引き続き適切な感染症予防対策を講じる。	福祉課
26	保育所感染症対策事業	保育施設の感染症予防のために、保育室に換気付空調設備及び熱交換ユニットを設置するとともに、手洗いの水道蛇口の一部をセンサー水栓に交換し、多くの園児が接触する機会を少なくする。また、保育室に扇風機を設置し、外気との循環を良くする。	東みよし町	50,463,513	50,345,532	R2.8	R4.1	みかも保育所保育室等扇風機取付工事308,000円・みかも保育所自動水栓取替工事674,113円・みかも保育所空調改修工事49,481,400円	施設内の感染拡大防止対策を徹底することにより、適切な対策を講じながら保育を実施することができた。	今後も引き続き適切な感染症拡大防止対策を講じていく。	福祉課
27	放課後児童クラブ感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染予防のために水道蛇口をセンサー水栓もしくはレバー式水栓に交換する。多くの児童が接触する水道蛇口に触れないもしくは指以外で接触し感染防止を行う。	東みよし町	261,950	261,950	R2.10	R3.2	水栓取替工事費261,950円	各施設で適切な感染症予防対策を講じることができた。	今後も引き続き適切な感染症予防対策を講じる。	福祉課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
28	町水道基本料金の減免措置事業（水道事業会計繰出）	新しい生活様式としてこまめな手洗いが有効とされるため、町水道加入事業所及び一般家庭に対し基本料金を減免することによって感染症対策を実践しやすい環境を整える。令和2年9月使用料（10月請求分）より令和3年2月使用料（3月請求分）までの6ヶ月間の水道基本料金を減免する。	町水道加入者	44,717,640	42,928,380	R2.10	R3.3	東みよし町水道事業会計に繰り出し、水道基本料金の減免に要する費用を交付対象経費とする。 水道事業会計繰出（水道基本料金44,280,500円・システム改修費437,140円）	10月請求分から３月請求分までの６ヶ月分の基本料金を免除した。基本料金を免除することで町民生活の負担軽減が図られた。	ー	環境課
29	畜産支援給付金事業	畜産農家については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う需要の落ち込みにより厳しい経営状況置かれている。飼育費等の工面ができず、経営が困難になっている畜産農家の経営確保を図る。	昨年より経営状況が20％以上悪化している畜産農家	9,669,000	9,669,000	R2.10	R2.12	給付金 排卵鶏、肉用鶏200円×10,500羽＝2,100,000円・豚3,000円×67頭＝201,000円・乳牛、肉用牛8,000円×921頭＝7,368,000円	町内全畜産事業者（9件）へ給付を行った。 【内訳】 採卵鶏（1件、500,000円）・肉用鶏（1件、1,600,000円）・豚（1件、201,000円）・乳牛（2件、704,000円）・肉牛（4件、6,664,000円）	出荷が滞りなく行われるよう、畜産物販売促進に向けた事業に取り組む。	産業課
30	プレミアム付き商品券事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、飲食店利用の自粛による影響が及ぶ中、新しい生活様式に対応した飲食店等利用促進のため、飲食・小売店の利用券が無料で付いてくる商品券を発行・販売する。	商品券の発行は東みよし町商工会へ業務委託する。	54,236,520	54,236,520	R2.9	R3.3	商品券プレミアム額補助47,679,000円・商品券発行業務委託料6,557,520円	町民を対象に、1冊15,000円（飲食券5,000円+共通券10,000円）のプレミアム付商品券を1世帯3冊を上限に10,000円で販売した結果、9,728冊の購入があった。 本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響により委縮した地域経済や、飲食店における消費の喚起を図ることができた。	プレミアム額を飲食券としたことで、飲食店における消費喚起効果は高かったため、テイクアウト・デリバリーの利用促進と合わせて同様の事業を継続して行う。	産業課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
31	飲食店利用促進キャンペーン事業	低迷する店内飲食の利用を促進するため、懸賞をつけた期間限定のキャンペーンを行う。懸賞内容を充実させることによって来店動機を喚起し、またイベント周知のための販促を強化や、利便性向上のためのスマホアプリ開発を行うことによって、町内のみならず近隣市町からの来店者数増加を目的とする。	東みよし町商工会	1,600,000	1,600,000	R2.9	R3.3	東みよし町商工会が実施した以下の事業について、当該経費を補助した。 スタンプラリー事業（印刷費230,000円・広告宣伝費160,000円・景品代1,010,000円・事務費200,000円）	飲食店の利用店舗数に応じた景品が当たるスタンプラリーを実施し、30店舗の参加と1,789通の応募があった。 本事業の実施により、参加店の特徴や魅力を消費者に伝えるとともに、感染症拡大に伴う飲食店の消費喚起を図ることができた。	景品内容の充実や実施期間をプレミアム付商品券利用期間と合わせたことで、飲食店における消費喚起効果は高かったため、同様の事業を継続して行う。	産業課
32	中小企業者家賃補助事業	経営を圧迫する固定費の一つである店舗等賃借料（家賃）の一部を町が補助金として交付し、事業の継続に向けた取組を支援する。固定費を補助することによって、事業者の経営の安定に寄与する。	町内に所在する店舗など	2,902,200	2,902,200	R2.8	R2.11	45,000円（上限）×3ヶ月×2/3×27事業者＝2,430,000円・40,000円×3ヶ月×2/3×3事業者＝240,000円・37,800円×3ヶ月×2/3×1事業者≒76,000円・37,800円×3ヶ月×2/3×1事業者＝75,600円・16,000円×3ヶ月×2/3×1事業者＝32,000円・10,000円×3ヶ月×2/3×1事業者＝20,000円・25,000円×1ヶ月×2/3×1事業者≒16,600円・18,000円×1ヶ月×2/3×1事業者＝12,000円	家賃補助金（補助率3分の2・上限30,000円/月・最大3ヶ月分） 計算方法：1ヶ月分の家賃×最大3ヶ月×2/3（上限90,000円）※100円未満切り捨ての制度により補助金交付事業を行った。 本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売り上げの減少がみられる事業者に対し、経営を圧迫する固定費の一つである店舗等賃借料（家賃）の一部を支援することで、事業者の経営の安定に寄与することができた。	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う地域経済への影響は未だ高く、特に酒類提供自粛や県境を超える移動の自粛が要請される中、飲食業や観光業等への影響は続いている。そのため、これら状況を踏まえ、継続して支援を行うか検討する必要がある。	産業課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
33	事業者応援給付金事業	事業収入が減少した町内に事業所及び店舗を持つ事業者の事業継続を応援するため、町が独自の給付金を支給する。	今後も事業を継続する意思があり、本町が定める条件を満たす事業者	97,050,036	97,050,036	R2.8	R3.3	給付金額（200,000円×127件＝25,400,000円・300,000円×119件＝35,700,000円・500,000円×69件＝34,500,000円）・会計年度任用職員1,337,716円・消耗品費20,528円・印刷製本費91,792円	個人事業主200,000円・法人300,000円・特定事業者（飲食業、宿泊業、タクシー事業、貸切バス事業、自動車運転代行業）500,000円の事業者支援給付を行った。 本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い売上高が減少した飲食業、宿泊業をはじめとする中小企業に対し、事業継続を支援することができた。	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う地域経済への影響は未だ高く、特に酒類提供自粛や県境を超える移動の自粛が要請される中、飲食業や観光業等への影響は続いている。そのため、業種を特定した支援を継続する必要性は高い。	産業課
34	新規サテライトオフィス設置費特別補助事業	オフィス開設を検討している事業者が、地方の優位性を活かした新しい生活様式によるオーダーメイド型の整備を図ることができるよう、オフィス設置に関する経費を支援する。	新規に立地するサテライトオフィス事業者	2,000,000	2,000,000	R3.1	R3.4	事業所開設時に係る備品購入費、修繕費及び工事請負費 1,000,000円×2件	新規サテライトオフィス進出企業に対し、事務所設置に伴う建物の改修費用を補助することにより、2社の企業を誘致することができた。	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う行動制限により、サテライトオフィス企業の活動が停滞する懸念があるため、定着支援を継続する必要がある。	産業課
35	消防団活動マスク配布事業	消防団員一人あたり2枚の活動マスク（洗って繰り返し使用できるもの）を配布することとし、消防団活動への「新しい生活様式」を取り入れた、新しい消防団活動を行う契機とする。	東みよし町	299,200	299,200	R2.8	R2.9	マスク購入代金 400人×2枚×374円＝299,200円	活動マスクを800枚購入し、消防団員一人当たり2枚を配布した。 マスク着用の徹底が図れた。	残数は新入団員に配布する。	危機管理課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
36	複合型災害家庭用備蓄品配布事業	新型コロナウィルスにより各家庭の備蓄品リストの見直しが行われている。パンフレット等による啓発は行っているところであるが、各世帯にサンプルとして、備蓄品の防災袋を配布することによって、さらなる啓発につなげる。	町内の6,400世帯	22,611,688	22,611,688	R2.9	R2.12	非常持出袋（衛生用品入）17,161,320円・梱包及び配送費用5,450,368円	マスク（不織布）、スリッパ、ウェットティッシュ等の衛生用品を入れた非常時持出袋を6,037世帯（約99%）に配布した。	避難所等への避難時に食料等と一緒に衛生用品を持参できるようになったが、引き続きの啓発が必要となる。	危機管理課
37	複合型災害対応備蓄品事業	新型コロナウィルス感染症の影響により災害時の備蓄品で不足していると思われるものを購入する。	東みよし町	7,570,662	7,570,662	R2.8	R3.4	サーキュレーター36基313,632円・防護服100セット473,000円・フェイスシールド100枚12,430円・ラップポン10基1,650,000円・アルミマット800枚1,232,000円・段ボールベッド30基1,006,500円・ラップポン付属品10基分2,883,100円	複合型災害発生時に必要となる感染症対策を目的とした災害備蓄品の拡充が図れた。	備蓄倉庫の容量不足、分散保管の促進	危機管理課
38	アルコール消毒液貯蔵庫建設事業	災害時の備蓄品としてのアルコール消毒液の貯蔵庫を建設する。	東みよし町	2,673,000	2,673,000	R2.10	R3.2	危険物貯蔵庫設置工事2,673,000円	避難所運営に必要なアルコール消毒液を備蓄する危険物貯蔵庫1基を整備した。	使用期限を管理し、適正な更新を行う。	危機管理課
39	GIGAスクール構想に伴う小中学校LAN整備事業	ハード・ソフトの一体的な整備をすることで、GIGAスクール構想のさらなる加速・強化等を図り、新たな時代に相応しい教育を実現する。	東みよし町	8,800,000	8,800,000	R2.8	R3.3	小学校LAN整備事業4,900,000円・中学校LAN整備事業3,900,000円	センター側及び一部アクセスポイントの整備を行った。	今後デジタル教材の導入が増加した際の、ネットワーク環境の検証が必要。	学校教育課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
40	外国語指導助手採用事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、9月から雇用する予定であったALTの来日が大幅に遅れる見込みである。このため、県内在住のALT経験者を1名新規に会計年度任用職員として雇用することにより、ALTが不在になる期間が生じることを防ぎ、臨時休校による授業の遅れを取り戻したい。	東みよし町	2,159,393	2,159,393	R2.9	R3.3	会計年度任用職員給与223,272円×1ヶ月＋245,600円×6ヶ月＝1,696,872円・通勤手当12,900円×7ヶ月＝90,300円・期末手当245,600円×1.25ヶ月×0.3＝92,100円・社会保険料280,121円	新規ALTの来日が延期された期間、県内在住のALT経験者を雇用したことにより、ALTが不在になることを防ぎ、英語教育の質を確保することができた。	今後来日するALTへの感染対策、母国との行き来が難しい状況へのフォローが必要。	学校教育課
41	小学校施設感染症対策事業	感染症予防のために水道蛇口をレバー式水栓に交換したり、照明のスイッチを人感センサースイッチに交換したりする。また、換気機能付きエアコンや、扇風機・網戸の設置をする。	東みよし町	14,503,876	14,503,876	R2.10	R3.3	水道蛇口取替工事費1,444,000円・トイレ自動照明設置工事費1,153,630円・壁掛け扇風機新設工事費1,870,820円・壁掛け扇風機修繕工事費801,600円・網戸設置工事費3,147,826円・換気型エアコン設置工事費6,086,000円	各学校への感染症対策として必要な工事を実施した。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な施設改修等について継続して行う。	学校教育課
42	中学校施設感染症対策事業	感染症予防のために水道蛇口をレバー式水栓に交換したり、照明のスイッチを人感センサースイッチに交換したりする。また、換気機能付きエアコンや、扇風機・網戸の設置をする。	東みよし町	2,066,708	2,066,708	R2.10	R3.3	水道蛇口取替工事費930,594円・トイレ自動照明設置工事費362,520円・壁掛け扇風機新設工事費435,300円・壁掛け扇風機修繕工事費103,400円・網戸設置工事費234,894円	各学校への感染症対策として必要な工事を実施した。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な施設改修等について継続して行う。	学校教育課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
43	幼稚園施設感染症対策事業	感染症予防のために水道蛇口をレバー式水栓に交換したり、照明のスイッチを人感センサースイッチに交換したりする。また、換気機能付きエアコンや、扇風機・網戸の設置をする。	東みよし町	1,148,580	1,148,580	R2.10	R3.3	水道蛇口取替工事費327,360円・トイレ自動照明設置工事費38,000円・壁掛け扇風機新設工事費21,230円・壁掛け扇風機修繕工事費170,300円・網戸設置工事費591,690円	各幼稚園への感染症対策として必要な工事を実施した。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な施設改修等について継続して行う。	学校教育課
44	学校保健特別対策事業費補助金	（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業） 学校保健特別対策事業費補助金の地方負担分に充当する。	東みよし町	6,113,995	3,113,995	R2.8	R3.2	感染症対策消耗品（消毒アルコール・アルコールディスペンサー・手指洗浄液・ペーパータオル等）1,841,206円・修学旅行、遠足バス追加借上料870,700円・文書郵送用切手15,000円・備品購入費（空気清浄機等）3,387,089円	各学校における感染症対策のために必要な物品等の経費を支援した。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な支援等について継続して行う。	学校教育課
45	学校臨時休業対策費補助金	学校臨時休業対策費補助金の地方負担分に充当する。	東みよし町	249,470	62,470	R2.7	R2.9	臨時休校措置に伴う学校給食の休止により損失が生じた学校給食食材納入業者への補助金249,470円	臨時休業により影響を受けた食材納入業者を支援することができた。	キャンセルされた食材の有効活用の方法について検討する必要がある。	学校教育課
46	社会教育施設感染症対策事業	感染症予防のために水道蛇口をレバー式水栓に交換する。その他、エアコン等の換気機器や網戸を設置したり、消毒液や非接触型体温計を購入したりする。	東みよし町	2,272,005	2,272,005	R2.10	R3.3	手洗い水栓取替工事費379,940円・換気機器設置工事費614,900円・網戸設置工事費99,583円・扇風機購入費211,640円・消毒液839,970円・非接触型体温計125,972円	消毒・手洗い・検温・換気を奨励することで感染防止が図られた。	各施設の使用状況や在庫等の確認とともに、効率的な使用方法の指導等を行う。	生涯学習課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
47	学校給食における地場産物活用事業	子どもたちに県内産・町内産の食材を使用した給食を提供し、地場産物への理解を深めるとともに、感染拡大に伴う需要の減少により影響が生じている和牛肉等について、その需要喚起を図り生産面への影響を回避する。	学校給食の提供を受ける園児・児童・生徒・教職員	983,835	983,835	R2.10	R3.2	食材購入費 トマトピューレ 19,000円・生しいたけ 19,440円・牛肉 508,032円・鶏肉 435,563円・すだち 1,800円	コロナの感染拡大により需要が減少している肉類等の需要喚起を図り、生産事業者への消費減少の影響を軽減するとともに、子どもたちの地場産品に対する関心と理解を深めることができた。	地場産品食材の種類や使用時期について検討する。	学校教育課
48	感染症患者救急搬送・消毒事業（みよし広域連合負担金）	消防業務及び救急業務については、本町と隣接する三好市で広域連合を組織している。救急出動時において、感染症から隊員を守るために防護服・マスク・ゴーグルを配備する。また、業務においてコロナウイルス感染症患者と接触し、濃厚接触者にあたる場合の検査結果が出るまでの職員の待機場として、エアコンハウスを使用する。その他、コロナウイルス感染症患者の救急搬送等に従事した職員や、車両・庁舎等の消毒作業に従事した職員へ手当を支給する。	東みよし町	1,281,076	1,281,076	R2.10	R3.3	みよし広域連合への負担金とし、コロナウイルス感染症患者の救急搬送・消毒作業に要する費用を交付対象経費とする。 防護服533,940円・N95マスク71,192円・ゴーグル142,384円・エアコンハウス、移動式トイレ賃借料291,240円・エアコンハウス配線工事122,968円・特殊勤務手当（感染症患者従事手当64,720円・庁舎車両等消毒作業手当67,956円）	感染防護着550着、N95マスク500枚、ゴム手袋140箱、消毒液60本等を購入し各署に配布した。救急業務の際に装備し、コロナ感染防止が図られた。救助隊員が濃厚接触者に該当した場合に備え、隔離用のコンテナハウスを設置しコロナ感染症のまん延を防止した。コロナウイルス感染症患者の救急搬送等に従事した職員や、車両・庁舎等の消毒作業に従事した職員へ手当を支給した。	各消耗品の使用頻度や在庫等の確認を行い、適切に感染対策を継続していく。	危機管理課
49	インフルエンザ予防接種費用助成事業	インフルエンザ予防接種の補助を実施することにより、安心して進学就職に向き合う支援を行う。	中学校3年生（155人）と高校3年生（185人）の年齢相当の者	191,650	191,650	R2.10	R3.3	予防接種の補助96人 扶助費191,650円	中学3年生及び高校3年生の年齢相当の方が、インフルエンザの流行に左右されることなく、進学就職に向けて、安心して向き合えた。	今後も、感染状況を鑑み、支援の検討を行う。	健康づくり課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
50	公立学校情報機器整備費補助金	（学校からの遠隔学習機能の強化事業） 公立学校情報機器整備費補助金の地方負担分に充当する。	東みよし町	210,000	105,000	R2.12	R3.2	備品購入費（WEBカメラ）210,000円	WEBカメラを購入し、小中学校へ配布した。	WBEカメラを使用する、教員のスキル向上。	学校教育課
51	母子保健衛生費補助金	集団健診で実施していた1歳半健診乳児健診（6～7ヶ月児健診）の小児科健診、及び1歳半健診と3歳児健診の歯科健診を個別医療機関で実施することで、感染症対策を整えて健診を実施する。	東みよし町	1,024,123	525,000	R2.4	R3.3	健診委託料1,024,123円	集団健診を避け、医療機関での健診を実施し、密を防ぐことができた。	今後も、感染状況を鑑み、集団健診ではなく、個別健診を実施する等、感染症対策に留意する必要がある。	健康づくり課
52	民間認可保育所感染症対策事業	民間認可保育園の感染予防対策として、手洗いの自動水栓化と換気機能付きエアコンの設備工事の補助を行う。	民間認可保育所	1,912,500	1,912,500	R2.9	R3.3	水道蛇口自動水栓化412,500円・換気機能付きエアコン1,500,000円	各施設で適切な感染症予防対策を講じることができた。	今後も引き続き適切な感染症予防対策を講じる。	福祉課
53	子ども・子育て支援交付金	子ども・子育て支援交付金の地方負担分に充当する。	地方公共団体及び地域子育て支援拠点事業所	3,019,840	1,007,840	R3.4	R4.3	ファミリーサポートセンター90,000円・子育て世代包括支援センター90,000円・地域子育て支援拠点事業300,000円・三庄児童クラブ500,000円・加茂児童クラブ500,000円・足代児童クラブ499,840円・昼間児童クラブ500,000円・乳児家庭全戸訪問事業180,000円・預かり保育360,000円	感染対策を行っていくために、必要な消耗品や備品を揃えることができた。	児童福祉施設を安心して利用してもらえるように、今後も引き続き適切な感染症予防対策を行っていく。	福祉課

【徳島県 東みよし町】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況と効果検証（令和２年度）

No.	事業名	事業の概要・目的	対象	総事業費（円）	うちコロナ臨時交付金（円）	事業始期	事業終期	事業経費内訳	効果検証		担当課
									成果	課題・今後の取組	
54	保育対策事業費補助金	（保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業） 保育対策事業費補助金の地方負担分に充当する。	保育所	1,500,000	750,000	R3.4	R4.3	みかも保育所500,000円・みのり乳児園500,000円・みのだ保育園500,000円	保育所等において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、保育事業を継続的に提供していくことができた。（職員のエプロン、消毒液、マスク等の購入、施設の環境整備）	今後も保育を継続的に実施できるよう、感染症対策の徹底を図っていく。	福祉課
55	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策のためのマスク等購入支援事業） 学校保健特別対策事業費補助金の地方負担分に充当する。	東みよし町	346,080	180,080	R2.9	R2.12	カネパスVD（手指用）7,040円×24個＝168,960円・エグスター（物品用）7,560円×12缶＝90,720円・使い捨て手袋240円×60箱＝14,400円・ペーパータオル1,000円×72箱＝72,000円	各小中学校へ手指消毒用アルコール4個（5ℓ入）物品消毒用アルコール2缶（15kg入）使い捨て手袋10箱（100枚入）ペーパータオル12箱（100枚入）を購入し配布した。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な支援等について継続して行う。	学校教育課
56	学校保健特別対策事業費補助金	（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業） 学校保健特別対策事業費補助金の地方負担分に充当する。	東みよし町	2,400,000	1,200,000	R3.4	R4.2	感染症対策用消耗品（消毒アルコール・手指洗浄液・ペーパータオル・飛沫防止パーテーション等）714,520円・備品購入費（CO2モニター・空気清浄機等）1,749,370円	各小中学校における感染症対策用品（消毒用アルコール、飛沫防止パーテーション、CO2モニター等）の購入費用を支援した。	今後の感染対策に関する国の動向等を踏まえ、必要な支援等について継続して行う。	学校教育課
57	子ども・子育て支援交付金	小学校の臨時休業時の平日において、午前中から児童クラブを開所するための経費	東みよし町	2,367,790	790,790	R2.4	R2.5	臨時職員人件費1,562,840円・利用料減免804,950円	臨時休校時、家庭で保育が難しい児童を預かることができた。	今後も引き続き適切な感染症予防対策を行いながら、児童の健全育成を図る。	福祉課
58	公立学校情報機器整備費補助金	（GIGAスクールサポーター配置支援事業） 公立学校情報機器整備費補助金の地方負担分に充当する。	東みよし町	2,079,000	1,040,000	R2.11	R3.3	GIGAスクールサポーター委託料2,079,000円	GIGAスクールサポーターを配置し、端末運用マニュアル等の作成、及び教職員研修等を実施した。	ICTに関する教職員のスキル向上や、人的体制の強化が必要。	学校教育課
合計				434,778,644	419,336,280						